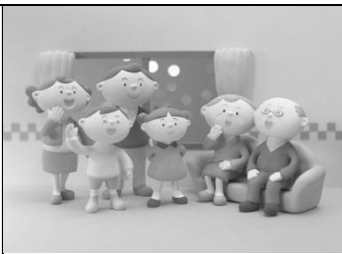


きずな



第〇〇号
きずな町内会
発行責任者
会長 石合義則

生きるためにいつやるの！？ 今でしょ！！

～ 町内会「防災訓練」のお知らせ ～

「地震・雷・火事・親父」親父は関係ありませんが……。暴風雪やゲリラ豪雨など、私たちの町にもいつ起こっても不思議ではない災害に対応するための方法を、一緒に考えてみませんか？

と き 9月1日(日)
集合場所 〇〇〇〇公園
持ち物 非常用持ち出し袋
(ある方のみ)

参加するとこんな特典が！

- ・命を守る方法がわかります。
- ・防災グッズのチェックができます。
- ・「人助けができる」という自信がつきます。
- ・「ありがとう」って言われます。
- ・隣のバーチャンに頼られます。
- ・もれなく非常食をプレゼント！



←アイディアマン登場！ 一輪車で体の不自由な〇〇さんを避難させました。

会長のひとりごと……

前回の避難訓練から学んだことです。普通、体の不自由な人の避難といえば真っ先に「担架」を思い出しますが、どこにでもあるものではありません。前回の避難の様子を見てみると、機転を利かせた参加者が、なんと「一輪車」を使用していました。このアイディアには驚きました。冬場はどうするかという課題はありますが。

水だけで出来る非常食は、お湯で戻せばなかなかの味。ただ、水で戻すとかなり時間がかかり、非常対応の難しさも感じました。

このたび発足！ 『見守り隊』

一緒に活動しませんか？

地域の「きずな」の大切さを、今以上感じたことがあったでしょうか？ 誰にも看取られずに生涯を終える「孤独死」が、大きな社会問題となっています。

「わが町では決してそんなことはさせまい！」との思いで発足した「見守り隊」。あなたの支えを必要としている人がたくさんいます。何にも難しいことはありません。いつも近所のお年寄りを見守ってくれるだけでいいんです。

今すぐ「見守り隊」に入隊をお願いします！

「見守り隊」はこんな隊…

おふくろの味を学びたい！

おばあちゃんの知恵袋を学びたい！

元気の秘訣を聞きたい！

むかし話を聞きたい！

何でもかんでも聞いてみたい！！



当町内会は、以上のようなお話を先輩からお聴きし、次世代に引き継ぎたいと思っています。年代を問わず（三世代交流）、みなさまの参加をお待ちしています。

「見守り隊」についてのくわしい内容は、各班長さんにお伝えしていますので、問い合わせ・申し込みは班長さんをお願いします。

こっちの隊にも参加してくださいね♪

『知らせ隊』

- 自慢料理を教えたい
- 郷土の歴史を伝えたい
- 少し前のこの町を教えたい
- 専門職の内側を教えたい
- 私の宝物を見せたい

こんなことを「したい」「知りたい」という方、
集まれ！ 聞いて得する情報が満載！！

と き 10月15日（日）

10時00分～

ところ 〇〇公民館

一人暮らしの お年寄りのみなさんへ

災害避難のときをお願いしたいことがあります。多くの方の避難が済んだ後、救助隊などが安否確認に回りますが、大変な時間をとられます。

避難するときには、先日配布しました標識（下写真）を、忘れないように玄関のわかりやすい位置に貼り付けてください。避難したか、していないかが一目でわかります。

家族や近所のみなさんも、避難のときにとどのようにしたら良いか、普段から話題にして話し合っておきましょうね。

